（昭和十一年三月二十日第三種郵便物認可）

夕刊　磐城新聞

六月十八日發行

（日曜祭日翌日休刊）

隨想　島崎先生に會ひて

加藤純弘

四

先生はうなづきながら

『お經にはとお本と折本とあるやうですが折本が正しいのでせうな、それに用紙も殆んど黄色ですがあれはわざ〳〵染めたものでせうか』

『經文は最初長いものに書いて卷いたものですが、使用上不便なので折本にし、取扱や保存上とお本に變化して來たらしいですね。紙の色はその當時出來たまゝの紙即ち原紙の色であつたかも知れません、今は着色した紙を用ひるようですが白より見た感じがやわらかですから』

佛敎方面にも精進して居られる島崎先生に對して修業中の若僧の說明は釋迦に說法をするやうなもので、自分の不勉强さが羞かしく思へた。と同時に、の未熟物の說を熱心に聞いて居られる先生の謙讓さの態度が後進の學ぶべき最も美しいものであつた

『坊さんでは禪宗の坊さんにいろ〳〵と變つた性格の人が多いですね』

と、島崎先生

『禪門の坊さんは矢張禪の精神作用に依るからです、禪は即ち靜處、心を一境に住して散亂せしめぬ事に依つて覺るのですから、直接に性格にまで影響するのでせう、鎌倉時代武家間に重く用ひられたのも精神の統一を重視されたからでせうね。先生も禪の道に深いと聞いて居りますが?』

『はゝゝ私などは駄目です、私の郷里は信州も飛彈に近い處ですが町に桃林と云ふ禪宗の坊さんが居りました。 の坊さんは奇人で良く戒律を守り殆んど托鉢に依つて生活し、全國を廻り歩き私が少年の頃村へ歸つて亡くなりました。寺に桃林の托鉢日記とでも言ふべき日常生活を細々と書いた本が幾冊か殘されてありますが、生活も隨分徹底したもので書も仲々の達筆でした。亦その桃林が肌身離さず持ち歩いた御守袋には椰子の葉に梵字で陀羅尼經を刻み付けたものを二つ折りにしてはいつてゐましたが、これは非常に珍らしいもので其の後何處でたつたか同じやうなものを見たことが有ります。それから先年山陰地方へ旅行に出た時益田といふ町で、圓福寺とも一つの寺へ遊びに行きましたが、此の寺は雪舟が住職した寺とかで、茶室などもとても風變りですが殊にその庭は實に風雅を極めたもので雪舟の繪を見てゐるやうな感じが致しました

潮聲硯靜抄帳

雜詠　岡本機柳選

[illegible]煙り峽をうつめし雪崩かな　石城
桃の咲く畑の奥なる家低し
摘草のいつかはなれて一人なる
若鮎に石うつくしき瀨となりぬ　武門
嫁ぎ來てまたしたしまず日短かき
まのあたり孟宗籔の朝うらゝ　松堂
春風や流れのなりに柳絮飛ぶ
草は離にもゆるや馬頭觀世音　文狂
陽炎や川岸に前かく繋ぎ馬

風

河名進

風とは一体どんなもの
あなたは見たか
わしや知らぬ
でも風は吹いてゐる
あんなに木の葉ふるえてる

風とは一体どんなもの
僕もあなたも
知らぬもの
でも風は通つてつた
木立は頭を下げてゐる

六月題詠。『初夏雜詠』歌數制限なし。
投稿締切　六月二十日。

二つの自然

上

子鳳

吾人が日常不用意に使用する自然なる言葉には、二つの異なる場合がある。余は是れあるが爲めに永く迷はされた。謠曲のお稽古の折に先生が自然の聲を出せといふ。自然の聲とは平常生談話の時に發する聲と思つて居ると、さうではなくて肚の底から出す聲だといふ犬がウーと怒つて出す。アノ聲と言はれる。談話の時の聲はウワ聲で喉から出る聲である。謠の聲は肚から出さねばならぬと。ソウなれば少々考へて見ねばならぬ

自然主義といつて本能其儘に振舞つて何等敎養を受け附けぬ自然は、今日到る所に良風美俗を破壞し盡して居る。都會の享樂的生活に彌焦れて傳來の土地を拋棄して頽れ込む農村の子弟は可惜自然を知らざる行爲である。今この二つの自然を大小の自然と名附くれば大自然は善で小自然は惡である。性は善也と敎えた孔子は大自然を天と言つた。天道は是なり天性は善なりとして良い心說を採つたのである。老子や佛者は惡なりと小自然を捨てよと敎へたのである

東海道の汽車の窓から眺める富士の靈峰は、大自然の形態である。如何なる大家の繪を觀るよりは優りたる姿である。サレド一度富士登山の途に就けば、足下に踏み行く一木一石は必しも滑かなる美術品ではない。大なる自然は完全であるが、小なる自然は不完全である

大自然の現象は一定不動である。人事の感情に支配せられて不定極りなき有樣とは、較ぶべき餘りに隔りたる存在である。大自然は過去、現在、未來に亘つて變る事なき絕大不動の鐵則によつて運行して居る。人之を呼んで神といひ佛と言ふ。人事の不定を此の偉大なる大自然の內に安定を求むる働きである。全體が完全なれば完全なる程に、其の部分は完全性を失つて部分的作用となる。例へば分業は統制組織の一部を擔任して益々進步するにつれて全體性を失ふが如きものである。今一等郵便局に至つて爲替を組むとすれば申込む所と現金を納むる所とは各々窓口を異にして甚だ迷惑である

○——

○——

海軍記念日

珠雲　小野務平

果斷由來制勝多
將軍勇武竟如何
變通神速分興廢
一戰鷹揚奏凱歌

その日〳〵

6月19日

△始めて年號を定む（大化元）△江州姉川の合戰（元龜元）△小兒保險を設く（昭和六）△ブルガリアに大騷擾勃發す（一、九三五）△帝國敎育會長に水田秀次郎氏就任決定（昭和九）△丹那トンネル貫通（同九）

○

裏街の埃りも雨にしづまつて、これからどうやら本梅雨になるらしい

小說　誰が殺したか

(47)　今野賢三作　龍造寺脇蕃

第二の殺人（十七）

刑事先づ取次に出た爺やに本邸から誰が來てゐるかを尋ねた

そして房枝子が來てゐる事を知ると、直に是非面會したいからと申込んだ。言ふまでもなく刑事は藤五郎の來てゐることを知つて會心の笑みを洩らしたのである

房枝子は丁度姉の遺書を讀んで譯もなく悲しみに打たれてゐたときであつたので一先づ面會を斷つた然し刑事が是非ちよつとでもお目にかゝりたいと言つて頻りに賴むので兎に角それでは會つて見樣と言ふ事にした。

二人は玄關のかたわらの日本間で相對した。

『御無理をお願ひ申上げて誠に恐縮です。貴方のお姉さんに當る方でせうか、この度亡くなりになつた方のことに就て實は私共は一生懸命に取調べてゐるものですが、お伺ひしましたのは只今此方へ來てゐる植木屋は、たゞ庭の手入れだけで來てゐるのでせうか、それをお聞かもするわけには行きませんか』

刑事はあくまでも慇懃な態度で房枝子の顏を仰いだ

房枝子は迷惑そうな顏をして刑事の顏を見たが兎に角姉の死に關した事の取調べであつて見ればいゝ加減にあしらふ譯には行かなかつた。

『はい、あの藤五郎は私にも用事があつて來てゐるのですわ』

『どんな用事ですか?』

『どんなつて』

房枝子はそれ以上言ひしぶつて自分の膝に目を落したちよつとの間打明けてよい事かどうか迷ふらしかつた

『お聞かせ下さると私共の取調べには非常に參考になりもすので是非お願ひいたします』

刑事はゐくんも眞卒な態度を示して令孃へ迫るやうに

『何かこの事件に就いて藤五郎知つてでもをられるのでせうか。お孃樣貴女は御存知ではありませんか』

さすがに巧妙な言ひ廻しで誘ひをかけた。房枝子は深窓に育つてゐるだけ、釣出されるとは氣がつかないのであつた

『いゝえ、藤五郎は何も知つてゐないと思ひますわ。お姉樣がお亡くなりにならない前に賴んであつたものを私の所へもつて來ただけですわ』

刑事は好奇の目を光らして膝を乘り出し乍ら

『で、貴女の所へお使ひと言ふとどのやうなことですか』

『なんでもありませんわ、たゞ……』

『なんでもないのでしたらお差支はないのでせうからどうぞお洩らし下さい。事件の眞相を窮めるのにはきつと有効な手掛りとなるのでせうから』

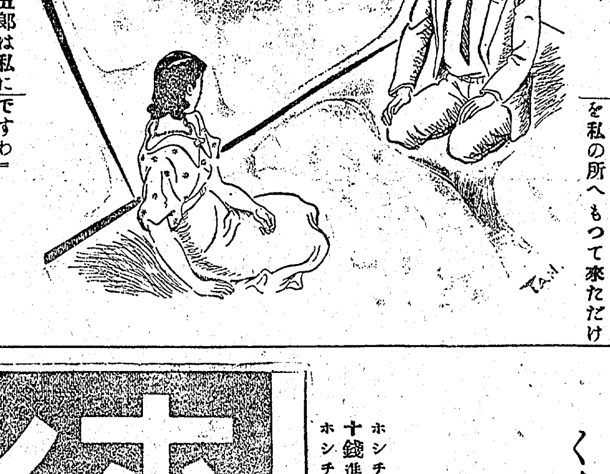
房枝子は考へた。事件の手掛りに有効な役目を果すものだとすれば何も隱す必要はないと

『それは私の所へお姉樣からの遺書をもつて來ただけですわ。それだけのことよ!』

『はゝあ成程、それでは御本邸で發見されました遺書の外に、又遺書があつたのですか』

『それは私だけに宛たものですから、それで藤五郎に賴んであつたのよ』

『さうですか、有難う存じます、どんなものでせう、その遺書の內容をお洩らし下さる譯には行きませんでせうか。出來ることならば私が拜見いたしたいと思ひますが……』



廣告

新田町の　おでん　かん酒　榮ちゃんで
（十二、三の少年）至急募集

小兒科
平町南町五〇番地
志賀醫院
電話一六二番
（入院應需）

（入院隨意）
整形外科
X光線科　專門
醫學士　大河內一郎
大河內醫院
平町揺槌小路四（電話五八八番）

骨脫打捻
折撲白挫
小兒骨折　專門
柔道整復師　大河內寅雄
大河內整骨院
（自炊自由）

青葉にむせぶ行樂は……
絕對他に誇る幾多の經驗コース
定評ある旅行者の良きガイド!!
……先づプランを御相談致しませう……
東京鐵道局公認
不二タクシー
電話三二一番
〔東北六縣走破・富士五湖箱根伊豆半島一周等は經驗コースとして獨り吾のみ保持するところ……。〕

夏の榮養は鷄肉と卵に
鳥菊號
鷄肉鷄卵商　高野鳥肉店
平町南町釜屋裏　電話二八六

くすりはホシ
藥業報國!
同胞よ斷じて病氣するな斷じて世界一となれ……!
勇氣斷行進取は健康より來る……!
此夏は斷じて病氣すなホシチャコール錠とホシ胃腸藥とに依つて。日本を世界一の製藥士たらしめ、世界一の元氣な國民たらしむる、ホシの製藥報告共鳴者の感謝として………。
六月六日ヨリ八月一日マデ
ホシチャコール錠の三十錢御買上に對して—ホシ胃腸藥の二十錢進呈…ホシチャコール錠の五十錢—同ホシ胃腸藥の五十錢進呈…ホシチャコール錠の壹圓—同ホシ胃腸藥の壹圓進呈…ホシチャコール錠の貳圓—同ホシ胃腸藥の二圓進呈
ホシチャコール錠五圓—同ホシ胃腸藥の五圓進呈

ホシチャコール錠
ホシ胃腸藥

全國民一人殘らず服用せよ
而して胃腸を健全にせよ

◇「ホシ胃腸藥」の藥效と效能は說明して申上げるまでもありますまい。
◇「ホシチヤーコール錠」は慢性胃腸病の根本的な治療藥であると言ふ事が出來ます。
◇胃痛、胃カタル、胃擴張、胃腸カタル、腹痛を速かに治します。
◇其の他食慾不振、惡心、嘔氣、食中毒、胸やけ、胸つかへ等に特によく効きます。「ホシチヤーコール錠」があれば醫師は知らずに濟みます。
◇魚類、腐つた肉、古い果物、野菜、雜穀、水あたり等による中毒に對しての豫防には「ホシチヤーコール錠」に限ります。
◇胃腸內の惡い黴菌は皆んな吸收して何等の副作用なく、體外に排泄する故に、惡疫流行時の胃腸豫防藥としては本劑に限ります。
◇老衰の原因となる毒素を速かに體外に排除するが故に若返りの根本藥と云つてもよいと激賞した醫者があります。
◇「ホシチヤーコール錠」で血壓が降つたと云ふ人が澤山にある。腦溢血の豫防になると言ふ人も澤山あります。
◇常習頭痛、眩暈が治つたと言ふ人も澤山あります。是等の病氣も胃腸內の毒から起るのでありますから、「ホシチヤーコール錠」で治るのが當然であります。
◇動脈硬化症豫防藥として根本的なお藥だと叫んだ御醫者さんも澤山あります。
◇下痢が劇しく赤痢かと思つて心配したが、「ホシチヤコール錠」で、すつかり治つたと、逢ふ人每に語る靑年があります。
◇遠い旅先でチブスらしく非常に弱つた靑年が本劑の適用で健康を回復し目的を遂したと喜んで居ました。
◇交際の爲め過まる酒食を强いられ、始終不快で堪らぬと言ふて居つた實業家が、「ホシチヤーコール錠」を知つてから、すつかり元氣になつたと申して居ります。
◇「ホシチヤーコール錠」の連服で不治の婦人病が治つた實例も甚だ多い、腹部の掃除が出來て、充血しなくなるから之れも當然であります。
◇家庭の常備藥として旅行家の必携藥として「ホシチヤーコール錠」位重寶なものはありません。必ず一個を常備せられよ。

東京　星製藥株式會社

大增量（從來の倍以上）　一三〇錠〇・五〇　三一〇錠一・〇〇
小罐〇・二〇　中罐〇・五〇　大罐一・〇〇　特大二・〇〇

星製藥株式會社……ホシチエーンストアー一同
星チエーンストア平支部　電話四二九二番　平町三丁目

今日一ぱい位で回復 當分降る見込は無い

六月下旬後の雨は冷害誘致の虞あり

小名濱測候所長小磯さんは語る

空の打診

梅雨に入つて一週間、爾來明朗な初夏の天候が續いて大事な挿秧期に際し至る所水不足が叫ばれ、而も今降らずに下旬頃から降り出される樣な事があれば今年も冷害と云ふ事になるので農家をして少からず憂慮せしめて居る折柄昨十七日夜來の斷續的小雨に愈々本格のツユが來たかを思はせられたが、小名濱測候所の打診を聞くと、今日一ぱい位で天候が回復し矢張り當分雨は望めぬとの事。所長の小磯さんは次の如く語つた

昨十七日朝仁川附近にあつた七四二ミリの低氣壓が東北東に進行して日本海を横斷中二つに分裂し一は日本海の北部に、一は襟裳岬（北海道日高國）に移動した影響を受け昨夜來驟雨性の雨となつたのであるが、之が引續き東へ進み、東海道方面にある不連續線が伸びると再び明朗な天候になる、それに小笠原島に在る高氣壓はオホツク海方面へ行きそう無く氣壓は依然南高北低で夏の形ちになつて居り、當分梅雨形の天候は望まれぬ。云々

農家としては茲許眞に深憂大患と云ふべきである

目前の田植えに 水不足の歎き

關係筋指導に努む

猫毛病の發生による蠶不足に惱ませられた地方農家は更に昨今の旱天が齎した田植季の水不足に何れも天を仰いで長歎息を漏らして居るが其の實情に就て今十八日も次の報告があつたので神谷農試分場其他關係筋では目下これが防止に大童となつてゐる

飯野　愛谷江筋沿岸地帶を除き上、下荒川方面は不足を來し明十九日頃から弗々開始するが此の分では植付不能に陷り終には龜裂を生ずる處もあるではないかと農民は極度に憂慮してゐる、尙高久村は今十八日から田植を開始したが目下の處では水不足の聲も聞かない

玉川　宇岡小名、南富岡方部が不足を來し植付不能の田も相當廣範圍に亘つてゐる

水騷ぎを防ぐ爲 田植え日を協定

愛谷江筋上下流民

愛谷江筋を唯一の灌漑川に持つ平町南部飯野方面では昨年の旱天續きにも下流關係農民とあはや血の雨を降らせまじき零圍氣を捲き起したに鑑み今年は同江筋上流地帶は來る二十三日迄田植を了し、其後は堰を拔いて下流關係水田に放流する事に妥協が付いたので今年は水騷動などもないものと關係者から喜ばれてゐる

小名濱町營 電氣火葬場

明十九日地鎭祭

玉川村住ケ谷地内に建設の小名濱町營火葬場は工費八千圓で明後二十日から赤塚乘助氏請負の下に着工するので明十九日午後地鎭祭を擧行する、總坪數三百坪の二棟で火葬場は電氣仕掛の

福島行を省いて けふ第一回檢査

地方自動車業者喜ぶ

經費節約と營業者の便宜を圖つて既報の如く平町八幡小路元磐中グラウンド跡に建設された濱三郡自動車々體檢査場新設後第一回檢査とは來る二十一、二の兩日行ふが受檢車は平、四倉、植田、富岡四署管內の分で平署管內の受檢車は十五臺である

モダンなものである

小名濱町會　昨十七日午前十時から開き今年度特別稅戶數割に關し協議した

接客業者健診　平署では今十八日午前九時から同署會議室に於て町內接客業者の健康診斷を行つた

農家を狂喜せしめて 高價に躍る春繭景氣

桑不足を考へず一攫千金を夢みぬやう 當局無謀な掃立を嚴戒

◇地方繭價の標準をたてる四倉繭市場は既報の如く縣下各市場に魁け十五日開場されたが案にたがはぬ繭景氣の波に躍つてその御祝儀相場は昨年同季の最高二圓六十五錢から一躍四圓十錢に飛び上つて養蠶家を喜せしめてゐる

◇此の高値の反響は相當大きく、尙四圓三十錢位に驛上るだらうとの觀測に未だ上簇を了らい山間部、或は平窪村の一部では此の掛聲に煽られて桑葉の値は遂に貫當り二十五錢迄になり未曾有の慘落に喘いだ昨年の貫當り四錢に比較すれば話しにもならない狂騰振りではあるが、それでも眼前の繭價『四圓台』にさした苦情も聞かない

◇此の好調時を逸すまいとあせる農家には今田植繁忙の惱みが眼前に展開されてゐるが此の方は少し高い手間賃を拂つても早く終やさんと、目下鎌田方面の勞働街には人夫爭奪戰で忙しく中には貸切自動車で狩り出す豪勢なのさへある

◇平蠶業取締支所でも此の爆發的繭景氣に乘じて夏秋蠶にも當然起る桑葉不足を辨ねずに無制限な掃立てをせぬよう縣の方針に基き極力自桑自給主義を吹き込む事になつた等何れも蠶絲景氣が齎した番狂はせの對策に手ぬかり無きを期してゐる

最盛季を控へて 出廻漸く本格化

活氣を帶べる四倉市場

四倉繭市場昨十七日の成績は白繭出廻り千三百貫、高値四圓十錢、安値三圓六十五錢、買馴三圓七十八錢、掛目何れも二十九掛で一兩日に迫つた出廻り最盛季を前にして黃繭出廻り三十貫、高値三圓八十錢、安値三圓三十錢買馴三圓八十七錢、弗々出荷も本格的になり買

百廿貫見當

玉川村の收繭豫想

玉川村でも目下上簇中で收繭は百二十三貫位で一貫目四圓と見て收繭量は昨年より幾分減量してゐるが收入に於ては大差はないので繭

依然四圓台

飯野最盛期は明後二十日頃

平町で最初に取引を開始した飯野村方面の春繭は明後二十日頃出廻最盛季に入るので養蠶家は目下準備に忙しく相場は依然四圓臺を見込んでゐる

菊田方部も良好

桑葉は豐富だが貫十五錢 市場今日から開始

植田地方蠶況は目下上簇中で天候關係がいづれも上結果にて收繭を見、植田、勿來の兩市場も十八日より開場し、その他の問屋等も買入準備に忙殺されてゐる、桑は伸長不良であつたが、錦村昭和人絹會社等の影響に掃立少く地方は多少過剩の傾きであつたが、上遠野方面より買入に來りて一貫匁十五錢の高値を唱へられて居る

數十件の 盜みを自白

平窪村の鼠賊檢擧

平窪、赤井、小川の三村に亘り昨年十月來頻々として盜難があるので平署では躍起となり搜查に努めてゐたが今十八日午前五時頃同村駐在長谷川巡查が同村中平窪地內を密行中大風呂敷を背負つた擧動不審の三十男を誰何すると矢庭に逃走せんとしたので追跡格鬪の末逮捕した、右は同村中平窪字横枕二一前科二犯林愛之助（三二）で取調べの結果、白米三俵の外三村に亘り六七十件の犯行を自白したので直に同人の家宅搜索を行ひ、鍋、釜、白米等の贓品を擧げ齋藤司法主任係り取調べを開始した

幕の內橋架換

夏井川改修に附帶し 一萬二千餘圓で近く着工

平町及平窪村中鹽を結ぶ幕の內橋は夏井川改修工事附帶工事として工費一萬二千三百圓を投じ近く架換工事に着手する

延長百三十米、幅員三米の木橋で交通量の漸增と共に地元から期待されてゐる

豫約金騙取

平地方も荒した 贋出版屋捕はる

昨年末來全縣下を廻り歩き『福島縣武道家名鑑』發行贊助金として地方有志から二圓乃至十圓を集めた人品いやしからぬ三十男があつたが未だに約束の本が屆かず初めて詐欺にかゝつた事判明騷ぎたてゝゐるを平署で探知怪漢を搜查中昨十七日夜平町を通りかゝつた處を取押へた、右は當時福島市宮町日大法學士齋藤小太郎（三二）で目下取調べ中であるが、同人は同市第四小學校前古物商松本嚴（五〇）と共謀し前記手段で約七百餘圓を騙し占たらしく平町でも釜屋商店の五圓を筆頭に町長、磐中校長等其他被害は廣範圍に亘つてゐる模樣であると

小名濱商港振興座談會

各一代の經綸を吐露せる 發表意見要領（三）

末永港灣協會監事　品川白煉瓦二百噸の海運輸送に就て船舶關係等を承はり度い

西丸回漕業者　三百噸の補助帆船を使用し、艀には三十噸のもの二隻を使用する筈である

（品川白煉瓦の積み出しは完成前に於ける小名濱商港利用の先驅をなすものとして、大にその前途を祝福する意味で、此時參會者間に一脈の生氣を生ず）

鈴木代議士　小名濱商港の完成は啻に海陸輸送の聯絡上緊要の施設であるばかりで無く國防上の見地からも極めて重大なる使命を帶びて居る。之が實現に就ては不肖ら亦縣會議員當時から些か力を致した處で當局も地方民の輿論に聽從し横濱一釜山間に於ける第二種重要港灣とし、三百九十八萬圓の豫算を以て之が修築を計劃されたのを其後民政黨內閣時代に於て所謂緊縮節約の方針から急轉三百五萬圓に減額されたのは誠に遺憾に堪へぬ處であるが由來小名濱港の事業は三百九十八萬圓の當初豫算を以てしても未だ必ずしもその完璧を期し得ざるものであるから、此際地方民は須く一致協力して飽く迄當初の計劃を遂行出來るやう當路の注意を喚る事に努めねばならぬと思ふ

追經濟部長　品川白煉瓦當工場將來の商港利用方針は？

藤田工場長　現在の生產能力は月約三千噸、年產三萬噸內外で、今回二百噸の輸送は將來海運による場合に對しホンの試驗的に行ふものである

追經濟部長　セメント會社では

小室工場長　要は原料燃料の安價移入を望んで居る事であるから其の方面の採算如何によつては海運による事も敢て不可は無い現在自分の方でも八戶工場で船便を利用して居るが成績は良い樣である

追經濟部長　人絹會社では

吉田工場長　自分達の方は他の會社工場と異り日產も僅かに十噸であり、移入は樺太、北海道から年に四千四五百噸のパルプ原料とフランスから若干の鹽化加里が來る。從つて其方面から當港に入る船舶が無い事には商船とは何等の關係が出來て來ない。當工場は第一に良質の水と良い燃料とを必要とするもので商港の關係等は第二義に屬する

追經濟部長　炭鑛方面の方針は？

吉田入山所長　商港に連絡する鐵道が先決問題で其れが敷設された後に於て總てが解決する

投檜

投書歡迎

ダニ小僧膺懲論

◇當局が最近思ひ切つて地方のダニ狩りを敢行した事は常にそれ等の爲め多少なり迷惑を被つて居る吾々として誠に痛快に堪へない事で今後も引續き膺懲の手を緩めないで欲しい

◇之で大ダニの方は全然根絶やしは出來ぬにせよ大に今後の跋扈跳梁を牽制出來るとして一と安心だが殘る問題は主として學校當局の手によつて矯正して貰き度い小ダニの退治である

◇勿論之れは大ダニ程の弊害は無く高が駄菓子の掠奪や活動館の入場料を强要する位のものであるが、頬べたを抓ねられてオヤツに貰つたビスケットを提供させられたり『毆るぞ』なんて威されて活動見物の献金なんかさせられては子供が可哀相なばかりで無く親の方でも全く遣り切れない

◇そんな馬鹿げた事はあるまい。なんて云ふ事弗れだ、實際僕の小伜なども時々之種赤匪の襲擊を受けて理由なき義務を强いられた場合が少くない、親も親でそうした家庭に限つて錢を呉れもせぬに伜の活動見物の財源も調べず平氣で居るんだから驚く

（×丁目子煩惱生）

埃の巷

平町四丁目鱗屋雜貨店の飼犬（生後六ケ月）が昨十七日午後、手の切れるやうな百圓札三枚、其他合計大枚四百五十圓を包んだハンカチ包みを咬え込み大騷ぎとなり早速平署に屆け出た！處がかゝる大金にもかゝはらず今十八日正午近くになるも遺失者が屆け出ぬので同署でも不審を抱いてゐたが、右は同家の小僧さん某が最近各方面から集めた賣掛金を置き忘れ、額が額なので主人にも云へず悶々の日を送つてゐた處を何處からか咬え出した事が判明、直に同家に渡されて『忠犬物語』は幕

十九日（小名濱測候所調査）

日出 四、二一　月出 後 九、〇七
日沒 六、五五　月沒 前 六、二八
滿潮 前四、二〇 後七、二〇　干潮 前〇、〇五 後〇、〇五

舊五月十九日　水曜　丙寅　大安　成　參宿　新六月十九日

諸判定應需　東京市本郷區湯島四丁目五番地　高島易斷總本部　神誠館

▲一白　內に在りて怠りなくば福徳自ら外より來る▲二黑　言語を愼しみ輕卒を戒め一歩一歩と進み吉▲三碧　輕卒なる行動を愼み薄利を捨てず勵むべし▲四綠　苦を忘れ心のもつれを解き愉快に一日を過せ▲五黃　自ら責むる事强ければ衆望集り榮達を見る▲六白　幸福自然に巡り來る建築企業旅行何れも吉▲七赤　自己の職責に忠實なれば益々安全なる吉日▲八白　運氣次第に開け行く日開店名弘移轉等も吉▲九紫　目上目下の苦勞を取れ共たふれとなる事あり

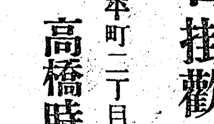
廣告

前田醫院

『先んずれば人を制す』

水菓子界の寵兒 フルーツケーキ製造器
資金僅三十圓で一ケ月二百圓以上を生み出金儲けの源泉フルーツケーキ製造器の賣行を見よ！
一日も早きが德（カタログ進呈）

夏の飮ものはフルーツから
高級なる原料各種の果實を使用し美味と滋養に富む
小兒さんが召上つて各削氷と違ひ衛生的な飮物 一個一錢で
是非一度は御試飮を願ひます。
フルーツケーキ製造器
東京惠比壽屋商會
特約店 磐城平町二丁目
日進堂本店
電話六三五番

十錢日掛歡迎
時計 萬年筆 メガネ 各社レコード

◎商品前渡し!!! 日掛販賣
絶好のチャンス今すぐ御申込下さい。凡て買手の氣持になつて奉仕する高橋時計店
平町二丁目
高橋時計店

吸入用酸素 純度99%
度量衡 モノサシ マス ハカリ
計量器 体温器 寒暖計
秤ノ取・緒垂・糸修・復致シマス
關內藥局
電話四〇番

產科 婦人科 花柳病科
午前宅診 午後往診 入院應需
井坂醫院
平町田町（元合津醫院跡）
電話五五九番

外科
內臟外科 レントゲン線
▷病室完備◁
醫學博士 諸橋鐵彌
新川町二七（電四六四）